11/28 赤旗

自民の石橋氏が協会系に購読料

広島

自民党の石橋林太郎衆院議員の資金管理団体「石橋林太郎後援会」が昨年12月、統一協会（世界平和統一家庭連合）の政治組織「国際勝共連合広島県本部」に年間購読料として1万1280円を支出していたことが、広島県選挙管理委員会が25日公表した政治資金収支報告書で分かりました。

国際勝共連合は教団開祖の文鮮明が提唱して1968年に創設された反共主義の政治組織。石橋議員は自民党が9月に公表した点検結果で、関連団体の会合であいさつしたとして名前が公表されていましたが、「会費類の支出」の項目では名前が挙がっていませんでした。

石橋事務所によると、購読していたのは「思想新聞」で、広島県議だった石橋議員の父が現役の頃から続けていました。「（統一協会とは）別団体と認識していた」といい、自民党の調査には支払先も含めて報告していたといいます。